

避難所運営ゲーム

※このゲームは、静岡県が避難所の運営に関するノウハウを養うため、3.11の災害以前から開発していた体験型のグループによるシミュレーションを、田無スマイル大学が西東京市用に修正したものです。

避難所運営ゲーム(HUG)とは

- 避難所で起こる様々な出来事を模擬体験するゲームです。
- 避難者の状況が書かれたカードを、避難所に見立てた平面図に配置しながらゲームを進めます。

静岡で作成→スマ大修正

- 自動車での避難が多い→東京都では禁止。
- 西東京市では、①避難広場→②避難施設→③福祉避難施設、④一時滞在施設(帰宅困難者向け)。今回は、①と②が同時に進む。

避難所運営に必要なこと

- 運営組織づくり
- 避難者へのスペースの割り振り
- 問い合わせや取材への対応、名簿の作成
- 食料、物資の受け入れ、配給
- トイレ、ごみ、シャワー、ペット
- ボランティアの受け入れ

などなど

ゲームの設定

(ゲーム上であなたが置かれている状況)

ゲームの設定

- 2014年12月18日(木)13時に、関東地方でマグニチュード8.0の直下型の大地震が発生。
- 気温は7°C、天候は小雨。
- 全ての公共交通機関はストップし再開の見込みがたちません。
- あなたは**被災した場所**から最寄りの避難所である栄小学校に避難して来ました。

ゲームの設定

- みなさんが避難所に到着したのは**14時**。今から**21時まで**の間、避難してきたあなた達で避難所の運営を始めなければなりません。
- 21時には「本来避難所運営を担うことになっていた組織」に運営を**引き継ぐ**ことになっています。

ゲームの設定

- 各学校にはそれぞれ子供が待機しており、避難者は一部の施設のみ使用できます。
- 教職員たちは子供を迎えに来てしまった保護者の対応などで**手一杯**です。
- 学校にある**筆記用具、テント大(2張)、バケツ、スコップ**は使用できます。

ゲームの設定

- 電気、ガス、水道 → ×
- 電話 → つながらない
- 救護所の設置 → 翌日以降

ゲームのやり方

各チームで体制等を決める

- 意思決定の仕方や運営体制などについてあらかじめの規定はありません。
- ゲームを進める中で各チーム内で必要に応じて構築していきましょう。

カードの内容

247 世帯番号【69】
西浦679【西浦1班】

もくぞう
木造さん

【女35歳】全壊

世帯主、妻、長男

世帯主と長男が行方不明、取り乱しており、話が聞けない。雑種犬1匹を連れている。

ここは今回のゲームでは使いません

名前

住居の状態

家族構成

状況

2m

1.5m

避難者にスペースを割り当てる

- 7時間(※実際のゲーム時間は60分)の間に約200人の避難者が次々と押し寄せます。
※常に30枚程のカード(避難者)が押し寄せている状態です。
- 話し合いながらスペースを割り当てていってください。



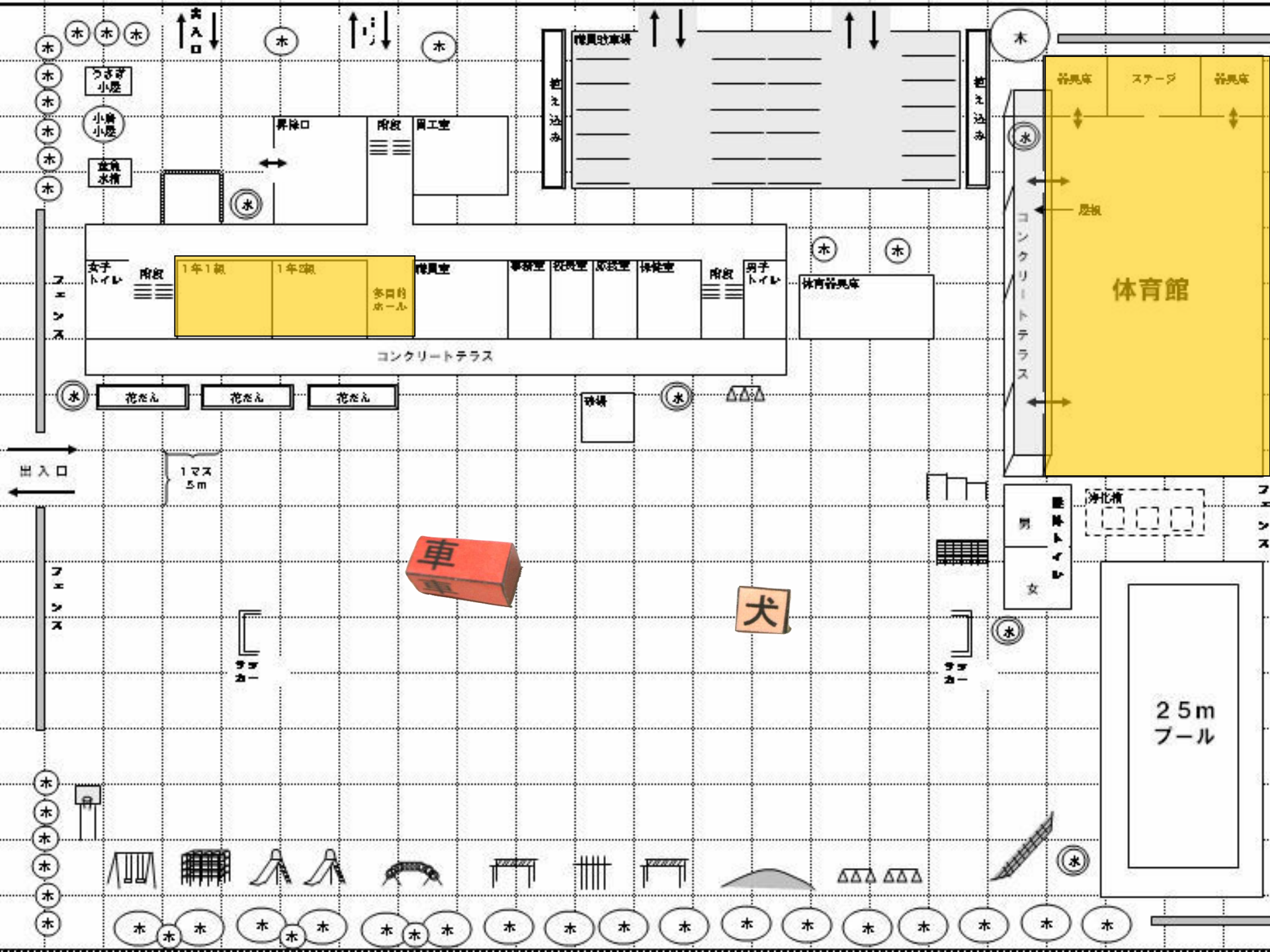
書き込んで良いもの

- 書きこみ可 → 体育館や教室など
の見取り図
- 書きこみ不可 → 避難者のカード
- 付箋紙は自由に使用できます



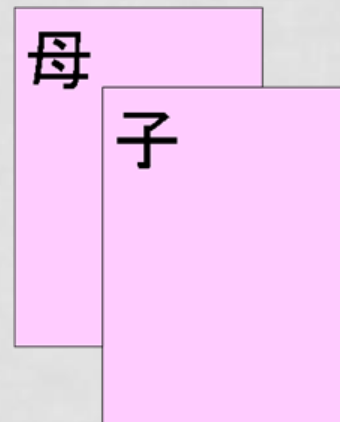
平面図：サイズが2種類

- 体育館と教室のシートは、避難者カードのサイズに合わせてつくってあります。
- 全体見取り図は縮尺が異なるので、スペースを割り当てるときは小道具を使用してください。



スペースについて

- 教室の机や椅子は、片付けて、空いたスペースがこのA4。
- 多目的ホールは、教室とは違う通路みたいなところ。
- 親子の場合、カードを少し重ねてもよい。



小物の使い方

- ペットについて、「犬」は「犬」としてあるがその他のペットについては猫も鳥も「P」としてある。



- テント小は、アウトドアなどで使うもので4人くらい寝られる。 **テント小**
- 学校にあるテント大は、運動会などに使う骨組みと屋根だけのもの。 **テント大**
- 自動車やテントで寝泊まりする場合、縮尺が違うので、用意してある小物入れの蓋などにカードを入れて下さい。

「出来事」に対処

- 4分に1度、何らかの出来事が起こります。
(カードを読み上げます)
- その都度、グループ内で話し合いながら対処していきましょう。

気づいたことなどを付箋紙に記入

- ゲームを進める中で、

気づいたこと

工夫したこと

苦労したこと

⋮

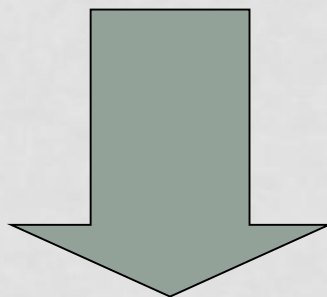
を付箋紙などにメモして行ってください。

⇒後で、意見交換に使います。

テーブルホストの役割

- 合計約200枚の避難者カードを逐次提示していきます（避難者が押し寄せているイメージです）。
- テーブルホストは、原則的に質問には答えず、質問がある場合には、手を挙げて私に聞いて下さい。

これから、
いろいろな出来事（イベント）が起きます。



チームで考えて、
対処してください！

イベント1

- 観測さん(父)がブレーカーを落とすために一旦自宅に帰りたいた言っています。(出来れば場所をとっておいてほしい)

イベント2

- 無線さんはこちらにきていますか？という問い合わせがありました。

イベント3

- トイレを流すために、プールから水をバケツリレーする必要がありますが、人手が足りません。避難者の中から協力者を選んでください。

イベント4

- 毛布が20人分届きました。避難者に配ってください。

イベント4'

- 使い捨てカイロが20人分届きました。避難者に配ってください。

イベント5

- 赤ちゃんの授乳やおむつ替えができる場所をつくってほしいのですが。と言っている人がいます。

イベント6

- 電池式の灯油ストーブが1台届きました。教室1部屋で使うことができます。

イベント7

- 学校側から何人避難してきてますかとの問い合わせがありました。

イベント8

- 噴火さん(55歳女性)、大隅さん(36歳男性)が咳が続いており、インフルエンザ感染の疑いがあります。

イベント9

- 着替えができる場所をつくってほしいのですが。と言っている人がいます。

イベント10

- 貯まっていたプールの水を近隣の消火活動で使いきってしまったため、トイレの処理ができなくなりました。仮設トイレが設置されるまでの対策を考えてください。

イベント11

- 教室(A4×1)が一つ空いたので使用することができます。

イベント12

- だいぶ窮屈になってきました。「一部損壊の人は家に帰れ！」とケンカが起っています。